



インスピレーションになろう

和歌山東 R.C. 創立60周年・

是々非々と原点回帰

2019年2月14日(木)
週報/VOL.60 No.28
(通巻2844)

2018-2019年度
和歌山東ロータリーの
テーマ

BE THE
INSPIRATION

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

赤井 雅哉 次期会長



本日も吉田会長が海外出張のため代理で報告させていただきます。

本日は何の日かという北方領土の日だそうです、これは簡単に話せないと思うのでその報告だけにさせていただきます。

それで、今日の新聞を見ると今年の大学、高校受験の倍率が載ってました。体調管理に神経を使う時期であります。

今年のインフルエンザは同じA型でも2度かかる人が増えているらしいです。悪化してインフルエンザ脳炎にかかった子供の記事もありました。

やはりインフルエンザには気を付けて頂きたいと思いますし手洗いうがいは予防の王道のようです。

また、うがいできないところでも1時間に1度、水やお茶を1口のむだけでも全然違うとききます。

まだまだ寒い日々が続くみたいです。体調に気をつけてください。

幹事報告

乾 敦雄 幹事



- こばと学園だよりが届いております。 回覧
- 和歌山青年会議所よりJ C ニュースが届いております。 回覧

卓話「国際奉仕について」 国際ロータリー第2640地区国際奉仕委員長 中野 一郎さん



ロータリーは世界理解と親善を推進するために様々な活動を展開しております。

奉仕の第四部門である国際奉仕活動はまさにその核心を反映するものであり、参加することにより皆様に大きな充実感をもたらします。

国際奉仕の理念は「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」と掲げられています。

目的の意味を解釈すると、国家、宗教、思想、人種等々様々な要素が入り混じって現実には一つと言えない世界を、ロータリアンの友情に基づいた相互理解によって一つのものとして恒久の平和を目指すところにある訳です。

1960年代には開発途上国での、飢餓、貧困、疾病などがクローズアップされこれらを起因とした地域紛争が頻発し、結果として世界平和を阻害するという考えからこれに対処する人道的な救済活動を国際奉仕に含める事となりました。

世界社会奉仕(WCS)プログラムと称されたこの活動は1967年より財政的援助を加えた人道的奉仕活動となり様々なプロジェクトが実施できるようになりました。安全な水を提供する機材、最新の医療機器、識字率向上

の為の図書支援等々、ロータリーが国際的な奉仕団体として舵取りを始めたのが1960年代の後半ではないかと推測できる訳です。補助金事業としてロータリー財団のマッチンググラントプログラムがスタートしたのもこの当時です。

ロータリー財団の資金は人的交流、教育的プログラムにも使用され国際親善奨学生、GSE、平和フェローにも拠出されました。

残念ながら財団の新しい補助金システム「夢計画」の移行に伴い国際親善奨学生、GSE、そしてWCSプログラムは廃止されました。(2011年6月)

RI主導のWCSプログラムは廃止されましたが、国際的な人道的支援プロジェクトが無くなる訳でなく、むしろRI長期戦略である優先項目の一つである「人道的奉仕の重点化と増加」が地区及び各クラブの活動により求められており、クラブ主導で積極的に取り組んでいただきたいと思っています。

特別月間の変更も6重点分野が軸となり「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」「疾病予防と治療」「平和と紛争予防/紛争解決」「水と衛生」「母子の健康」というように国際奉仕に関係する特別月間が設け

1 真実かどうか

2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

られており、これらを対象としたプロジェクトには財団のグローバル補助金の活用が推進されております。

当2640地区の現状は昨年度まで

- クラブから申請される補助金の案件が少ない。グローバルにおいては0。
- 累積されるDDFはポリオに寄贈するのが最善なのか？ 海外の地区ではDDFが不足している。

なぜ活用できないのか？

- 6重点分野に関する活動情報がクラブレベルでつかめない。
- 申請にハードルが高い。
- 海外とのやり取りが困難である（言語の問題等）
- 会員数の減少に伴い単独では困難。

プロジェクトを実行に移すには海外でのパートナークラブが必要となります。パートナークラブとはお互いの信頼関係が大切ですので、まずは定期的交流が必要とな

ります。

2640地区は暫く混乱していましたが、世界には様々な地区があり様々な問題を抱えているのも現実であるということです。

宗教的対立、政治的対立、部族間の問題、複数国にまたぐ地区、等々一枚岩でいかにない地区の問題は非常に運営を困難にしているらしいです。

そういう意味においては相手を敵対する理由のない日本の34地区は恵まれていると思う訳で、時には方向性をめぐって議論がぶつかることもあるでしょうが決して相手を敵と見ない善と善の意見の調整が可能であると思う訳です。

国際奉仕は日本と異国との友情の架け橋を架けるプロジェクトであり実践することにより“世界理解、親善、平和を推進する”という我々ロータリアンに課せられた使命を果たすには最も効果的な奉仕分野だと思います。

千 にこにこ箱

ありがとうございました

赤在 依美さん (和歌山東南R.C.) 本日お世話になります。
 山本 進三さん 中野様 本日は和歌山東R.C.の例会におこしいたきありがとうございます。卓話よろしくお願ひします。
 角谷 芳伸さん 中野委員長 本日はお忙しい中ありがとうございます。
 赤井 雅哉さん 本日も代行させていただきます。よろしくお願ひします。

佐藤 義記さん 国際奉仕委員長中野様卓話宜しくお願ひします。
 水谷 豊さん 中野様、勉強させていただきます。
 大室 貴一さん 昨日、新宮おとうまつりに参加、無事帰還しました。
 乾 敦雄さん 中野様、本日の卓話よろしくお願ひします。
 奥村 申二さん 中野さま、卓話よろしくお願ひします。

本日の累計…14,000円(計9名9件) [お誕生日お祝い…351,000円 皆出席表彰…20,000円 その他…880,803円 累計…1,251,803円]

- 本日の例会** 2月14日(木)
- 卓話「米山奨学生として感じたこと」
米山奨学生 王 茹夢さん
 - お誕生日お祝い
水谷 豊さん 2月23日・島 公造さん 2月24日・吉増 亨さん 2月24日
 - 皆出席表彰
山本 進三さん 5年皆出席通算5年
 - ピアノ演奏 中井 利枝さん
IT COULD HAPPEN TO YOU (J.V.Heusen)
YESTERDAY'S DREAMS (D.Sebsky)

- 前回の例会** 2月7日(木)
- クラブフォーラム「国際奉仕」
 - 卓話「国際奉仕について」
国際ロータリー第2640地区国際奉仕委員長 中野 一郎さん
 - ロータリーソング 水谷 豊 ソング委員長
「君が代」
「奉仕の理想」
 - ビジター報告 上中 崇司 親睦委員長
和歌山東南R.C. 赤在依美さん

- 次回の例会** 2月23日(土)16:00 於ダイワロイネットホテル和歌山4F
- 創立60周年記念例会・式典

- メーキャップ** (敬称略)
- 2月2日(土)ガバナー補佐会議 山本 進三、角谷 芳伸

出席報告	会員数 41名 (内出席規定適用免除会員9名)	2月7日(本 日)	22名/35名	62.9%	皆さん、出席してください。
	水谷 豊 出席委員長	1月24日(メーキャップ後)	31名/36名	86.1%	

世界には食糧難で食べられない子どもも大勢います。経費もかかりますし食事を無駄にしないために欠席される方は必ずご連絡下さい。

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 会報・広報委員会/櫻畑 友洋 竹村 克治 西岡 崇 玉置 博康 例会日 木曜日 12時30分